

抗ウイルスVシリーズ 製品一覧

抗ウイルス加工

抗菌防臭加工

ドライクリーニング用

石油用ドライソープ

オリンピックV



使用方法: 全溶剂量に対して
0.5 %チャージ

性 状: 微黄色透明液体
荷 姿: 18L缶

- 全石油系溶剤に対応しています。
- 優れた風合い効果により、ソフトな仕上がりが得られます。

ドライクリーニング用加工剤

V-プラス



使用方法: 加工工程にて
洗濯容量に対し
9cc/kg 使用

性 状: 微黄色透明液体
荷 姿: 18L缶

- 石油系溶剤、パークに対応しています。

ランドリー/リネン用

水洗用加工剤

V-アクア



使用方法: 最終工程にて
被洗物当たり
3cc/kg 使用

性 状: 無色透明液体
荷 姿: 18kgキュービテナー

- 糊、ソフターなどと同時に使用できます。

水洗用柔軟剤

V-ソフター



使用方法: 最終工程にて
被洗物当たり
5cc/kg 使用

性 状: 微黄色透明液体
荷 姿: 18kgキュービテナー

- 優れた風合い効果により、ソフトな仕上がりが得られます。

- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ウイルスの働きを抑制するものではありません。
- すべてのウイルスに効果があるわけではありません。



株式会社

セブンカ

本 社 / 〒731-3169 広島市安佐南区伴西3丁目5-1
TEL(082)848-9111 FAX(082)848-2218

東京支店 / 〒340-0003 埼玉県草加市稲荷6丁目17-8
TEL(048)931-6468 FAX(048)935-1830

抗ウイルスドライソープ
「オリンピアV」

抗ウイルスドライ用加工剤
「V-プラス」

ドライクリーニングによる 全品抗ウイルス加工

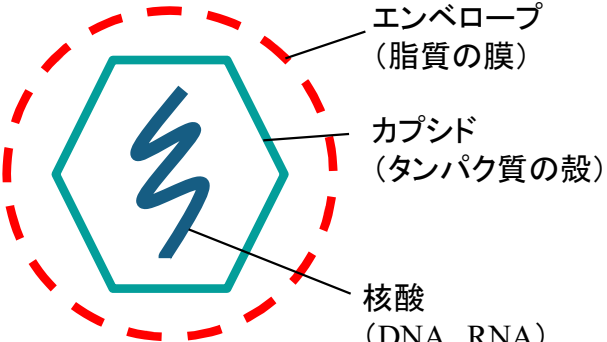
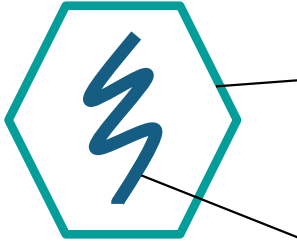
この度、ご提案させていただく洗淨を行うことにより、衣類に抗ウイルス性が付与されます。
抗ウイルス性により、衣類はその後ウイルスが付着しても清潔な状態で保持が可能となります。



ウイルスとは

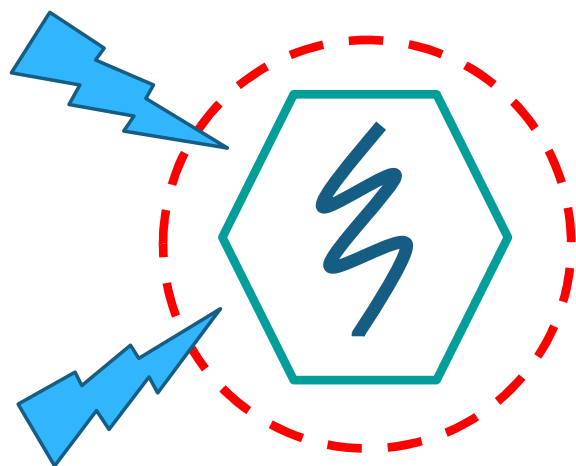
ウイルスはその構造からエンベロープのあるウイルスとないウイルス（ノンエンベロープウイルス）に分けられます。

エンベロープとはウイルスを覆う脂質の膜であり、エンベロープが破壊されるとエンベロープのあるウイルスは失活してしまいます。新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスはエンベロープウイルスに属します。

エンベロープウイルス	ノンエンベロープウイルス
新型コロナウイルス インフルエンザ ウイルスなど  エンベロープ (脂質の膜) カプシド (タンパク質の殻) 核酸 (DNA、RNA)	ノロウイルス ロタウイルスなど  カプシド (タンパク質の殻) 核酸 (DNA、RNA)

抗ウイルス剤の作用

エンベロープを持つウイルスに対して抗ウイルス剤がアタックし、エンベロープを破壊します。
エンベロープが破壊されたウイルスは感染力を失い、死滅してしまいます。



抗ウイルス成分が
エンベロープを破壊



エンベロープが破壊されると、
ウイルスは死滅する。

抗ウイルスドライソープ 「オリンピックV」

特徴

- 抗ウイルス加工
- 抗菌防臭加工
- 全石油系溶剤対応
- 優れた風合い効果

製品名	オリンピックV
荷姿	18L缶
外観	微黄色透明液体
成分	界面活性剤(ノニオン、カチオン) 有機溶剤
比重	0.93



使用方法 オリンピアV

資材投入量

- ◆イニシャルチャージ：0.5%
- ◆毎回補給量：被洗物量(kg) × 3 ml
- ◆新液補充時：0.5%

使用例

イニシャルチャージ：溶剤100Lに対しオリンピアVを500ml添加

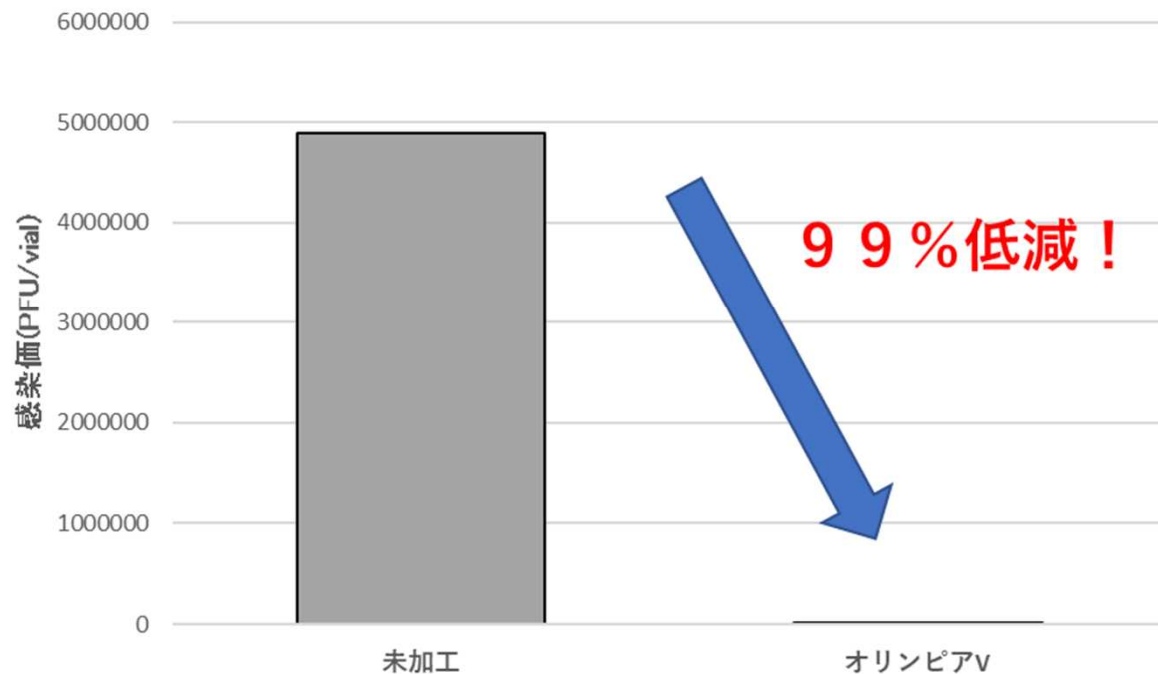
毎回補給量：被洗物10kgあたりオリンピアVを毎回30ml添加

※カートリッジを交換する場合はエレメント1本あたりに対し、
オリンピアVを1500ml使用してください。

(ミニエレメントの場合は800ml)

抗ウイルス性試験結果

オリンピアV添加時のウイルス不活性化



- ・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ・ウイルスの働きを抑制するものではありません。
- ・全てのウイルスに効果があるわけではありません。

抗ウイルス活性値 2.7

参考値

3.0>抗ウイルス活性値 $\geq$ 2.0 効果あり

ウイルスを99%低減

JISL1922「繊維製品の抗ウイルス性試験」

対象 A型インフルエンザウイルス(H3N2)

25℃で2時間放置して実施

素材: 綿

加工方法: オリンピアV 0.5%

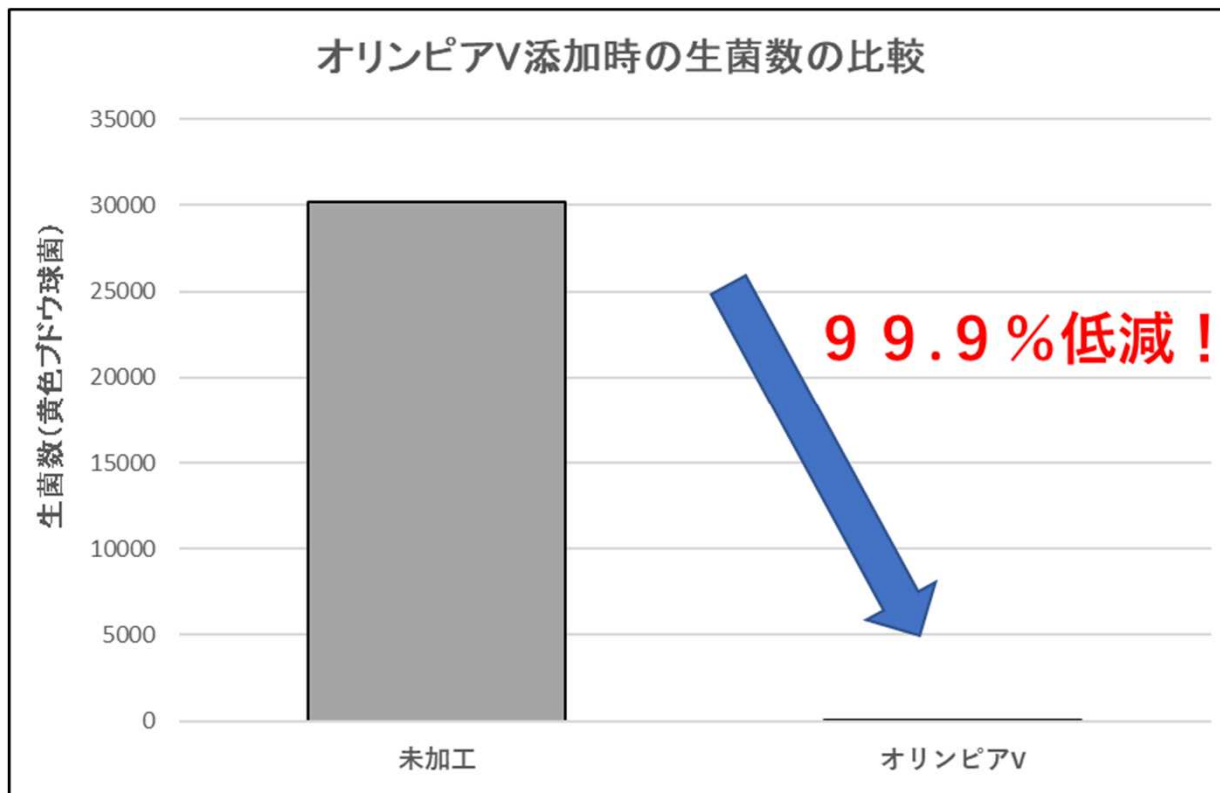
10分攪拌⇒脱液⇒乾燥

一般財団法人

日本繊維製品品質技術センター調べ

抗菌性試験結果

抗ウイルス加工とともに、
抗菌防臭加工も可能です。



抗菌活性値 5.7

参考値

3.0 > 抗菌活性値 $\geq$ 2.0 効果あり

抗菌活性値 $\geq$ 3.0 強い効果あり

菌の増殖を99.9%抑制

JISL1902:2015 菌液吸収法

対象 黄色ブドウ球菌

素材: 綿

加工方法: オリンピアV 0.5%

10分撪拌⇒脱液⇒乾燥

一般財団法人

カケンテストセンター調べ

抗ウイルスドライ加工剤 「V-プラス」

特徴

- 抗ウイルス加工
- 抗菌防臭加工
- 石油系溶剤、パーク対応

製品名	V-プラス
荷姿	18L缶
外観	微黄色透明液体
成分	界面活性剤(ノニオン、カチオン) 有機溶剤
比重	0.94



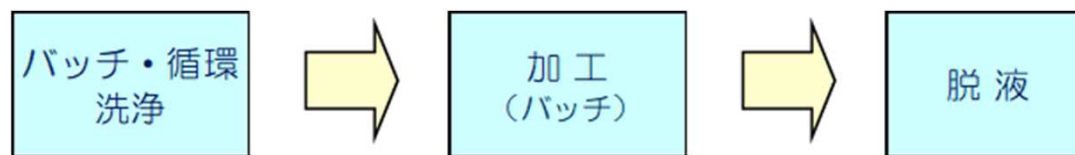
使用方法 V-プラス

資材投入量

◆ドライ機 洗濯容量 1 k g 当たり 9 m l 添加

使用例

2 0 k g 機の場合 $2 0 \text{ k g} \times 9 \text{ m l} = 1 8 0 \text{ m l}$ 添加

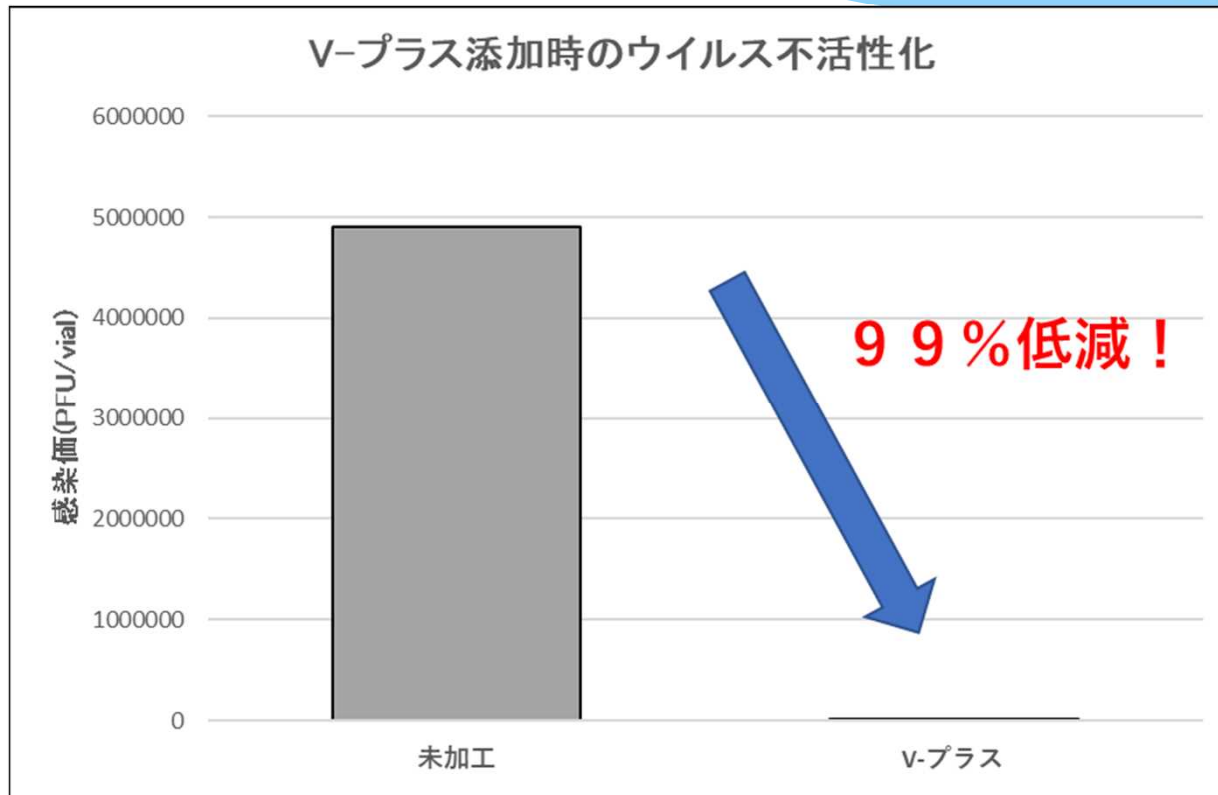


V-プラスを 1 8 0 m l 添加

※洗浄行った後に、液をくみ上げなるべく低液位で加工して下さい。

(注意) V-プラスの投入の際は、衣類に直接かからないように行ってください。

抗ウイルス性試験結果



- ・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ・ウイルスの働きを抑制するものではありません。
- ・全てのウイルスに効果があるわけではありません。

抗ウイルス活性値 2.5

参考値

3.0 > 抗ウイルス活性値 $\geq$ 2.0 効果あり

ウイルスを99%低減

JISL1922「繊維製品の抗ウイルス性試験」

対象 A型インフルエンザウイルス(H3N2)

25°Cで2時間放置して実施

素材: 綿

加工方法: V-プラス 0.3%

弊社ドライ用ソープ ゴールV-7 0.5%併用

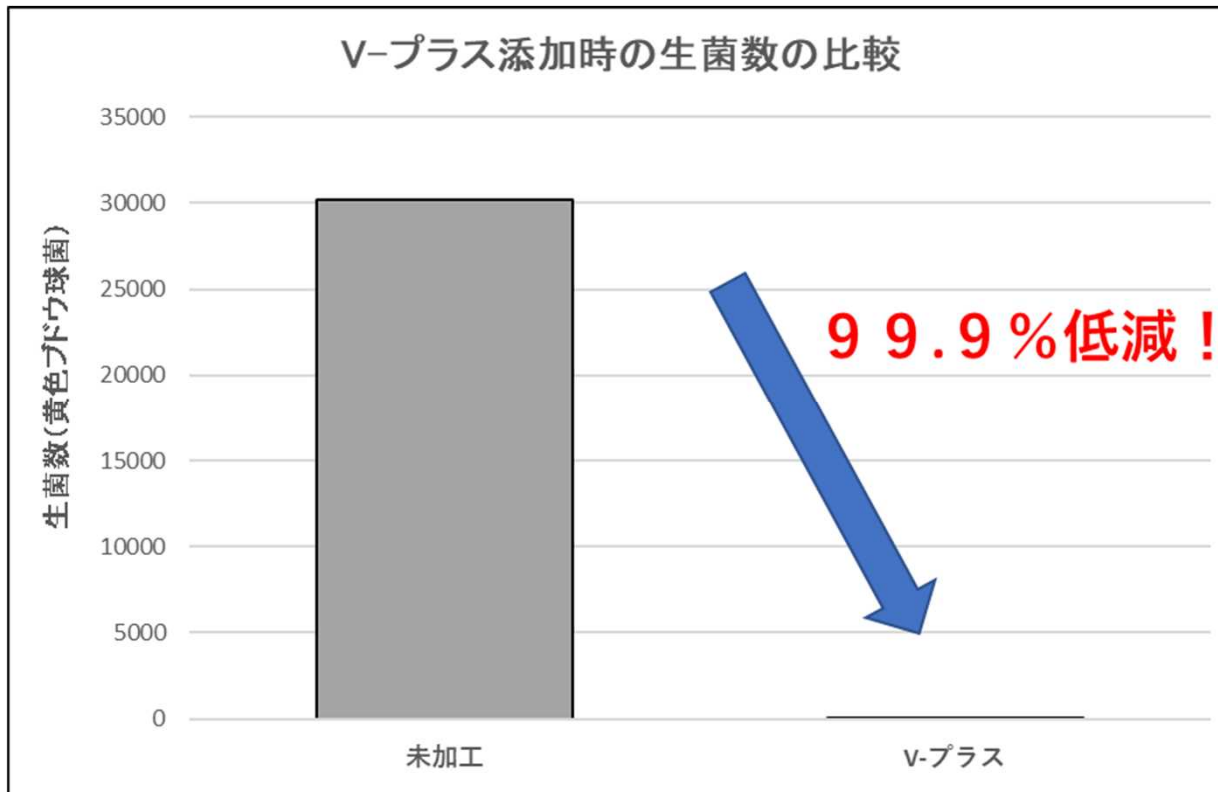
10分攪拌⇒脱液⇒乾燥

一般財団法人

日本繊維製品品質技術センター調べ

抗菌性試験結果

抗ウイルス加工とともに、
抗菌防臭加工も可能です。



抗菌活性値 5.7

参考値

3.0 > 抗菌活性値 $\geq$ 2.0 効果あり

抗菌活性値 $\geq$ 3.0 強い効果あり

菌の増殖を99.9%抑制

JISL1902:2015 菌液吸収法

対象 黄色ブドウ球菌

素材: 綿

加工方法: V-プラス 0.3%

弊社ドライ用ソープ ゴールV-7 0.5%併用

10分攪拌⇒脱液⇒乾燥

一般財団法人

カケンテストセンター調べ

抗ウイルス・抗菌性試験証明書

○抗ウイルス性試験結果証明書

一般財団法人 日本繊維品質技術センター調べ

[様式 1110P36] 202104090274.3(3/3)

試験結果報告書

依頼者名 株式会社セブンリバー 様
品 名 ヴプラス 1点
試験項目 抗ウイルス性試験
2021年11月4日 都内の試料に對する試験結果は下記の通りです。
一般財団法人 日本繊維品質技術センター
神戸試験センター 中嶋

品名

○試験内容
繊維製品の抗ウイルス性試験

○試験方法
JIS L 1902 「繊維製品の抗ウイルス性試験方法」

○試験結果
試験ウイルス：A型インフルエンザウイルス(H1N1)
A/Hong Kong/68/TC adapted ATCC VR-1679
・宿主細胞：MDCK細胞（イヌ腎臓由来細胞） ATCC CCL-34
・試験サンプル：0.4g
・洗い出し液：80℃DIP湯
・放置条件：25℃、2時間
・感染判定法：プラーク判定法

○試験結果
2) 宿主細胞感染試験
・試験ウイルス：A型インフルエンザウイルス(H1N1)
A/Hong Kong/68/TC adapted ATCC VR-1679
・試験ウイルス懸液濃度：4.2x10⁶ PFU/mL

試料	ウイルス感受性 (PFU/mL) (検出限界値)	検出率 (%)	抗ウイルス性 (検出率) (%)
無加工品 (試料)	検出率 (%) 2時間放置後 (Day 0)	4.69	0.6
検出率 (%) 2時間放置後 (Day 0)	4.14	—	2.6
検出率 (%) 2時間放置後 (Day 0)	4.23	—	2.6

(注1) 無加工品：標準品 (試料) (注2) PFU：plaque forming unit
(注3) 抗ウイルス性 (検出率) (%) = $\frac{\text{検出率 (Day 0)}}{\text{検出率 (Day 0)}} \times 100$
(注4) 検出率 (%) = $\frac{\text{検出率 (Day 0)}}{\text{検出率 (Day 0)}} \times 100$ (試験成立条件：検出率 (%) > 5.0)

2) 宿主細胞感染試験
・試験ウイルス：A型インフルエンザウイルス(H1N1)
A/Hong Kong/68/TC adapted ATCC VR-1679
・試験ウイルス懸液濃度：4.2x10⁶ PFU/mL

試料	2) 宿主細胞感染試験 (ウイルスへの感染の感染性確認) (ウイルス感受性 (PFU/mL) (検出限界値))	試験成立 (検出率) (%)
無加工品 (試料)	無	2.64
検出率 (%) 2時間放置後 (Day 0)	無	2.64

【試験成立条件】
エー1) 検出率：無し
エー2) ウイルスへの感染の感染性確認
lg検出率 (検出率) (ウイルス感受性 (PFU/mL) - lg検出率) (ウイルス感受性 (PFU/mL) (検出限界値)) > 5.0
以上

※ この報告書は、都内の試料に對する試験結果であり、ロット全体の品質を保證するものではありません。
※ 本報告書の発行は、一部の検査結果を踏まえて行われます。

○抗菌性試験結果証明書

一般財団法人 カケンテストセンター調べ



KAKEN 202104090274.3(3/3)

試験報告書

依頼者名：株式会社セブンリバー 様
品 名：土壌「点」
試験項目：抗菌性試験
2021年11月18日付に對する試験結果は下記の通りです。
2021年12月18日

品名

○試験内容
繊維製品の抗菌性試験

○試験方法
JIS L 1902 「繊維製品の抗菌性試験方法」

○試験結果
試験菌：黄色ぶどう球菌 (ATCC 6528)
試験菌濃度：1x10⁸ CFU/mL
・宿主細胞：MDCK細胞（イヌ腎臓由来細胞） ATCC CCL-34
・試験サンプル：0.4g
・洗い出し液：80℃DIP湯
・放置条件：25℃、2時間
・感染判定法：プラーク判定法

○試験結果
2) 宿主細胞感染試験
・試験ウイルス：A型インフルエンザウイルス(H1N1)
A/Hong Kong/68/TC adapted ATCC VR-1679
・試験ウイルス懸液濃度：4.2x10⁶ PFU/mL

試料	2) 宿主細胞感染試験 (ウイルスへの感染の感染性確認) (ウイルス感受性 (PFU/mL) (検出限界値))	試験成立 (検出率) (%)
無加工品 (試料)	無	2.64
検出率 (%) 2時間放置後 (Day 0)	無	2.64

【試験成立条件】
エー1) 検出率：無し
エー2) ウイルスへの感染の感染性確認
lg検出率 (検出率) (ウイルス感受性 (PFU/mL) - lg検出率) (ウイルス感受性 (PFU/mL) (検出限界値)) > 5.0
以上

※ この報告書は、都内の試料に對する試験結果であり、ロット全体の品質を保證するものではありません。
※ 本報告書の発行は、一部の検査結果を踏まえて行われます。

抗ウイルス剤配合 ドライソープ

オリンピアV

抗ウイルス加工

抗菌防臭加工

特 長

- 抗ウイルス加工により、洗浄後の衣類に付着したウイルスの数を減少させます。
- 抗菌防臭加工により、衣類上の菌の増殖を抑制し、においの発生を防ぎます。
- 全石油系溶剤に対応しています。
- 優れた風合い効果により、ソフトな仕上がりが得られます。

使用方法

- 初めに全溶剂量に対して、オリンピアVを0.5%添加します。
(例) 溶剤 1 0 0 L に対しオリンピアVを5 0 0 m l 添加
- 新液補充時も、オリンピアVを0.5%添加します。
- ソープの補充は被洗物 1 0 k g あたりオリンピアVを毎回3 0 m l 添加します。
- カートリッジを交換する場合はエレメント 1 本あたりに対し、オリンピアVを 1 5 0 0 m l 使用してください。(ミニエレメントの場合8 0 0 m l)

性 状

外 観：微黄色透明液体
成 分：界面活性剤（ノニオン、カチオン）、有機溶剤
比 重：0.93

- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ウイルスの働きを抑制するものではありません。
- すべてのウイルスに効果があるわけではありません。

荷姿 18L 缶



株式会社

セブンリバーズ

本 社 / 〒731-3169 広島市安佐南区伴西3丁目5-1
TEL(082)848-9111 FAX(082)848-2218

東京支店 / 〒340-0003 埼玉県草加市稲荷6丁目17-8
TEL(048)931-6468 FAX(048)935-1830

HPアドレス <http://www.sevenrivers.co.jp>

抗ウイルス剤配合 ドライ加工剤

V-プラス

抗ウイルス加工

抗菌防臭加工

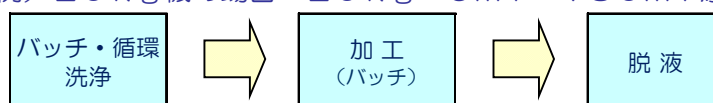
特 長

- 抗ウイルス加工により、洗浄後の衣類に付着したウイルスの数を減少させます。
- 抗菌防臭加工により、衣類上の菌の増殖を抑制し、においの発生を防ぎます。
- 石油系溶剤、パークに対応しています。

使用方法

■ 加工バッチに洗濯容量1kg当たり、V-プラスを9ml添加します。

(例) 20kg機の場合 $20\text{kg} \times 9\text{ml} = 180\text{ml}$ 添加



V-プラスを180cc添加

※洗浄行った後に、液をくみ上げるべく低液位で加工して下さい。

性 状

外 観：微黄色透明液体

成 分：界面活性剤（ノニオン、カチオン）、有機溶剤

比 重：0.94

使用上の注意

- V-プラスの投入の際は、衣類に直接かからないように行ってください。
- 本品はカチオン性のため、アニオン系ソープとの併用は避けてください。
- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ウイルスの働きを抑制するものではありません。
- すべてのウイルスに効果があるわけではありません。

荷姿 18L 缶



株式会社

本 社 / 〒731-3169 広島市安佐南区伴西3丁目5-1
TEL(082)848-9111 FAX(082)848-2218

東京支店 / 〒340-0003 埼玉県草加市稲荷6丁目17-8
TEL(048)931-6468 FAX(048)935-1830

HPアドレス <http://www.sevenrivers.co.jp>

抗ウイルス剤配合水洗用加工剤
「V-アクア」

抗ウイルス剤配合柔軟剤
「V-ソフター」

水洗いによる 全品抗ウイルス加工

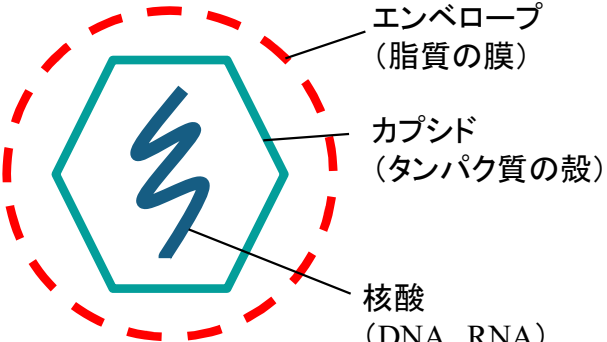
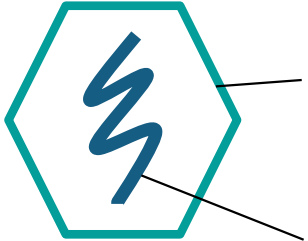
この度、ご提案させていただく洗淨を行うことにより、衣類に抗ウイルス性が付与されます。
抗ウイルス性により、衣類はその後ウイルスが付着しても清潔な状態で保持が可能となります。



ウイルスとは

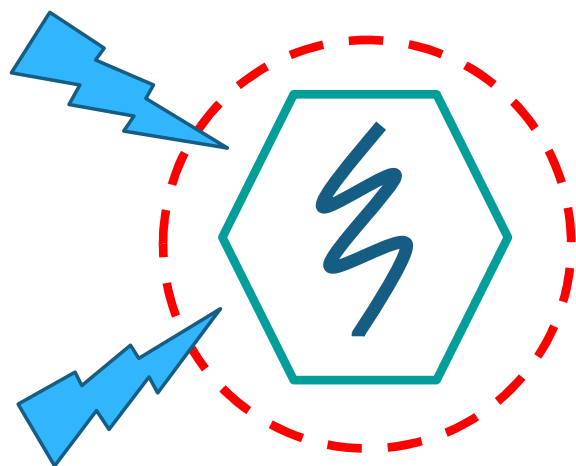
ウイルスはその構造からエンベロープのあるウイルスとないウイルス（ノンエンベロープウイルス）に分けられます。

エンベロープとはウイルスを覆う脂質の膜であり、エンベロープが破壊されるとエンベロープのあるウイルスは失活してしまいます。新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスはエンベロープウイルスに属します。

エンベロープウイルス	ノンエンベロープウイルス
新型コロナウイルス インフルエンザ ウイルスなど  エンベロープ (脂質の膜) カプシド (タンパク質の殻) 核酸 (DNA、RNA)	ノロウイルス ロタウイルスなど  カプシド (タンパク質の殻) 核酸 (DNA、RNA)

抗ウイルス剤の作用

エンベロープを持つウイルスに対して抗ウイルス剤がアタックし、エンベロープを破壊します。
エンベロープが破壊されたウイルスは感染力を失い、死滅してしまいます。



抗ウイルス成分が
エンベロープを破壊



エンベロープが破壊されると、
ウイルスは死滅する。

抗ウイルス剤配合水洗用加工剤 「V-アクア」

特徴

- 抗ウイルス加工
- 抗菌防臭加工
- 他の加工剤と併用可能

製品名	V-アクア
荷姿	18kgキュービテナー
外観	無色透明液体
成分	カチオン界面活性剤 グリコール系溶剤
液性	中性
比重	1.00



使用方法 V-アクア

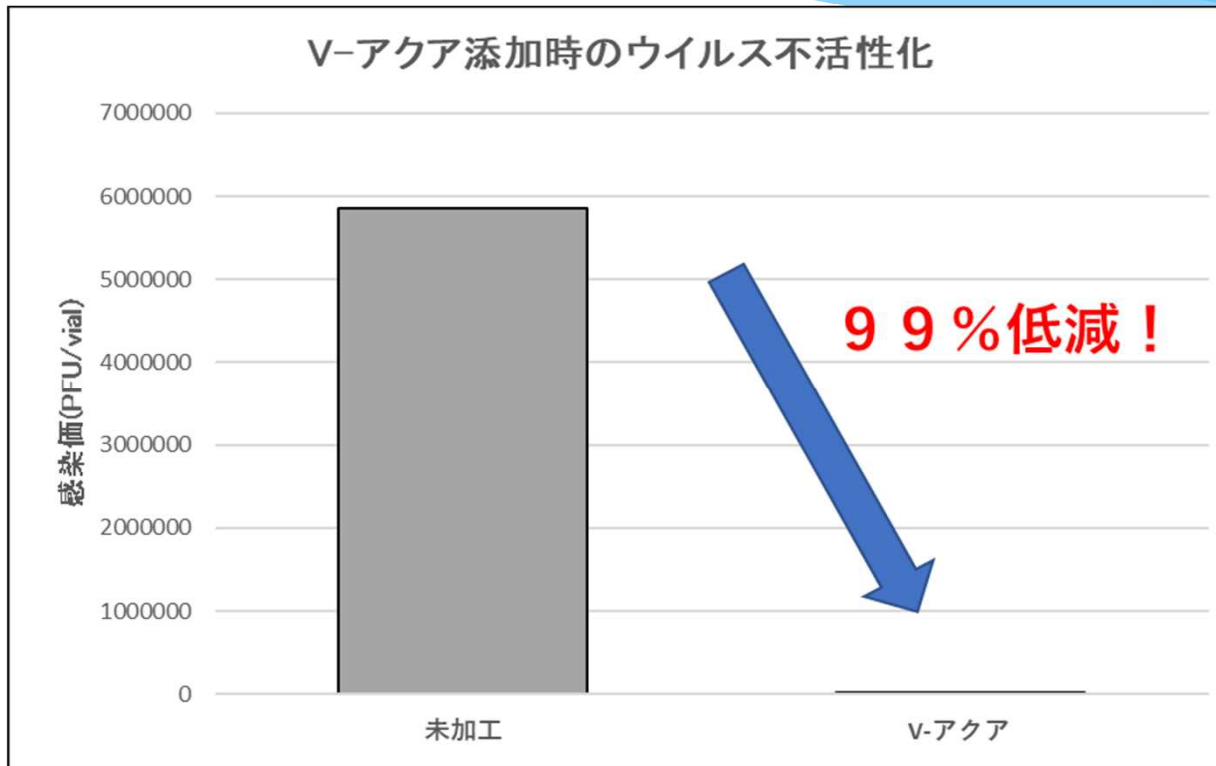
資材投入量

◆被洗物重量1 k g に対してV-アクアを3m l 添加します。

使用例

- ①すすぎ工程後、低水位に設定します。
- ②被洗物重量 1 k g に対し、V-アクアを3m l 添加します。
(被洗物20 k g の場合、 $20 \text{ k g} \times 3 \text{ m l} = 60 \text{ m l}$ 添加)
- ③5分間ワッシャーを回転させ、脱水します。

抗ウイルス性試験結果



- ・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ・ウイルスの働きを抑制するものではありません。
- ・全てのウイルスに効果があるわけではありません。

抗ウイルス活性値 2.5

参考値

3.0 > 抗ウイルス活性値 $\geq$ 2.0 効果あり

ウイルスを99%低減

JISL1922「繊維製品の抗ウイルス性試験」

対象 A型インフルエンザウイルス(H3N2)

25℃で2時間放置して実施

素材:綿

加工方法: V-アクア 30cc使用

10 k g ワッシャー

5 分加工⇒脱水⇒乾燥

一般財団法人

ニッセンケン品質評価センター調べ

抗ウイルス性試験証明書

○抗ウイルス性試験結果証明書

一般財団法人 ニッセンケン品質評価センター調べ

試験鑑定証明書				DLH21-BC 00271-1	
依頼者	株式会社セブンリバー 殿			2021 年 8 月 30 日	
品番(品名)	下記参照			一般財団法人	
数量	1 点			ニッセンケン品質評価センター	
2021年7月5日に提出された試料について試験の結果、下記の通りであることを証明します。					
○ 試験試料 (1) V-アーク					
I. 試験項目 抗ウイルス性試験					
II. 試験方法 JIS L 1922:2016 繊維製品の抗ウイルス性試験方法					
III. 測定方法 プラーク測定法					
IV. 試験ウイルス 1. Influenza A virus: A/Hong Kong/8/68 (H3N2) ATCC VR-1679					
V. 規格からの逸脱事項 なし					
VI. 試験結果					
【試験ウイルス濃】					
ウイルス		1			
感染価 (PFU/mL)		3.20×10^7			
【対照試験(予備試験)】					
ウイルス	区分	細胞毒性試験	細胞のウイルスへの感受性確認試験		
		希釈倍率	感染価対数値	対照試料との対数値差	
		10^3 10^4			
1	標準綿布		2.659		
	(1) 原布	無 無	2.553	0.1	
【本試験】					
対照試料					
ウイルス	区分	感染価対数値	減少値 M		
			$\text{Log}(V_a) - \text{Log}(V_b)$		
1	標準綿布	接種直後	$\text{Log}(V_a)$ 6.767		
		2hr 反応後	$\text{Log}(V_b)$ 6.174	0.6	
試験試料					
ウイルス	区分	感染価対数値	抗ウイルス活性値 (M)	抗ウイルス活性値 (*)	
			$\text{Log}(V_b) - \text{Log}(V_c)$	$\text{Log}(V_a) - \text{Log}(V_c)$	
1	(1) 原布	2hr 反応後	$\text{Log}(V_c)$ 4.268	1.9	2.5
* 減少値 M (1.0 かつ $\text{Log}(V_a)$ が $\text{Log}(V_b)$ を超えるため、 $\text{Log}(V_b)$ を $\text{Log}(V_a)$ に置き換えた活性値を付記する。 ○ DLH21-BC00203/2021.8.17 発行より試験試料(5)のデータを転記。					
試 料					
VQEC NQEC NC					
この証明書に記載の試験結果は供試試料に対するものであり、荷口(ロット)全体の品質を証明するものではありません。					
試証-1 無断複写転用はお断り致します。					
担当者 (小田)					

抗ウイルス剤配合柔軟剤 「V-ソフター」

特徴

- 抗ウイルス加工
(V-アクア使用の抗ウイルス剤成分を配合)
- 抗菌防臭加工
- 優れた風合い効果

製品名	V-ソフター
荷姿	18kgキュービテナー
外観	微黄色透明液体
成分	界面活性剤(ノニオン、カチオン) グリコール系溶剤
液性	中性
比重	1.00



使用方法 V-ソフター

資材投入量

◆被洗物重量1 k g に対してV-ソフターを5m l 添加します。

使用例

- ①すすぎ工程後、低水位に設定します。
- ②被洗物重量1 k g に対し、V-ソフターを5m l 添加します。
(被洗物20 k g の場合、 $20 \text{ k g} \times 5 \text{ m l} = 100 \text{ m l}$ 添加)
- ③5分間ワッシャーを回転させ、脱水します。

抗ウイルス剤配合 水洗用加工剤

V-アクア

抗ウイルス加工

抗菌防臭加工

特 長

- 抗ウイルス加工により、洗浄後の衣類に付着したウイルスの数を減少させます。
- 抗菌防臭加工により、衣類上の菌の増殖を抑制し、においの発生を防ぎます。
- 糊、ソフターなどと同時に使用できます。

使用方法

■ 被洗物 1 k g あたり、V-アクアを3m l 添加します。

(使用例)

- ①すすぎ工程後、水位を低水位にします。
- ②被洗物重量 1 k g に対し、V-アクアを3m l 添加します。
(被洗物20k g の場合、20k g × 3m l = 60m l 添加)
- ③5分間ワッシャーを回転させ、脱水します。

性 状

外観：無色透明液体

成分：カチオン界面活性剤、グリコール系溶剤

液性：中性

比重：1.00

- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ウイルスの働きを抑制するものではありません。
- すべてのウイルスに効果があるわけではありません。

荷姿 18kg キュビテナー



株式会社

本 社 / 〒731-3169 広島市安佐南区伴西3丁目5-1
TEL(082)848-9111 FAX(082)848-2218

東京支店 / 〒340-0003 埼玉県草加市稲荷6丁目17-8
TEL(048)931-6468 FAX(048)935-1830

HPアドレス <http://www.sevenrivers.co.jp>

抗ウイルス剤配合 ランドリー用柔軟剤

V-ソフター

抗ウイルス加工

抗菌防臭加工

特 長

- 抗ウイルス加工により、洗浄後の衣類に付着したウイルスの数を減少させます。
- 抗菌防臭加工により、衣類上の菌の増殖を抑制し、においの発生を防ぎます。
- 優れた風合い効果により、ソフトに仕上がります。

使用方法

■ 被洗物 1 k g あたり、V-ソフターを5m l 添加します。

(使用例)

- ①すすぎ工程後、水位を低水位にします。
- ②被洗物重量 1 k g に対し、V-ソフターを5m l 添加します。
(被洗物20 k g の場合、20 k g × 5m l = 100m l 添加)
- ③5分間ワッシャーを回転させ、脱水します。

性 状

外観：微黄色透明液体

成分：界面活性剤（ノニオン、カチオン）、グリコール系溶剤

液性：中性

比重：1.00

- 抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。
- ウイルスの働きを抑制するものではありません。
- すべてのウイルスに効果があるわけではありません。

荷姿 18kg キュビテナー



株式会社

本 社 / 〒731-3169 広島市安佐南区伴西3丁目5-1

TEL (082) 848-9111 FAX (082) 848-2218

東京支店 / 〒340-0003 埼玉県草加市稲荷6丁目17-8

TEL (048) 931-6468 FAX (048) 935-1830

HPアドレス <http://www.sevenrivers.co.jp>